

おいしい!のひとことが
私たちの励みです

ほこすぎ会の配食サービス...8P



●主な内容●

| | | | | |
|-----------------------|------|---------------|------|------|
| かわかみSS9周年 記念キャンペーン | 人事異動 | 帯状疱疹・肺炎球菌予防接種 | 3月議会 | 所信表明 |
| 21 | 20 | 16・17 | 6・7 | 2・5 |

川上宣言

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場をつくりまします。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。)
毎号1項目ずつ掲載していきます。

令和8年度 所信表明



3月議会にて所信表明を行う泉谷村長

はじめに、この1年を振り返りますと、本村は自然と文化、そして人と人とのつながりを大切にしながらも、行政としての責務が強く問われる出来事が幾つかありました。

昨年3月には白屋地区において山林火災が発生しましたが、消防団をはじめとする関係機関・近隣住民の皆さまの迅速な対応により、被害を最小限に止めることができました。改めて、山林火災へ

の備えと地域の連携の重要性を痛感したところで。

また、外郭団体においてパワーハラスメント事案や飲酒運転による逮捕事案が発生し、村民の皆さまの信頼を損なう結果となったことに対し、深くお詫び申し上げます。再発防止に向けて、ガバナンス強化と全職員・関係者に対するコンプライアンス意識の徹底を図り、信頼回復に努めてまいります。

気象面では、昨年も台風の直撃がなく、大きな災害をもたらすことはありませんでした。これは日頃の防災・減災対策の成果でもあると受け止めつつ、今後も気候変動への備えを怠らず、安心して暮らせる地域づくりに全力で取り組んでいく所存です。

令和7年度の重要な出来事として、地域の歴史文化が広く発信される機会もありました。奈良市の春日大社では、室町時代に南朝再興を目指した後南朝の皇子「自天

王」に関する国指定重要文化財の兜が門外不出とされてきたものとして一般公開されました。この公開は、地域の歴史文化の価値を再認識し、内外に発信する契機となるものであり、文化観光振興や地域の誇りの醸成に大きく寄与するものと評価しています。

そのような中、11月22日、村道井光線で法面崩落が発生しましたが、関係省庁・県・事業者のご支援をいただき、人的被害なく約1週間で仮復旧を果たしました。さらに、令和8年1月の臨時議会では本復旧工事の予算が成立し、現在順調に進んでいるところです。

同様に、令和6年10月に県道中奥白川渡線で発生した路肩決壊の仮復旧工事に続き、令和8年2月1日には無事に本復旧が完了しました。地域の生活基盤の安定は行政の責務であり、引き続き県と連携し安全・安心な道路ネットワークの確保に努めてまいります。

また、地域医療を支えてきた診療所の朴医師が、病气療養のため令和8年3月末で一線を退かれる

こととなりました。これまでの長年のご尽力に深く感謝申し上げます。その後任として、呉医師が4月から着任の快諾をくださり、引き続き地域医療が継続されることは、村民の皆さまの安心につながると心強く感じております。

次に、国及び奈良県の予算動向について申し上げます。

国におきましては、令和8年度一般会計の予算案が、約122兆3,092億円と過去最大規模で編成され、その内訳では社会保障関係費が約39兆1,000億円、防衛関係費・インフラ整備費も増額されており、税収見込みは約83兆7,350億円で、新規国債発行費は約29兆6,000億円の見込みです。地域医療・防災対策・子育て支援等が国の重点施策として位置づけられる中、地方の多様なニーズに対応する財源の確保が図られているところです。

奈良県におきましては、令和8年度一般会計当初予算案が、6,220億円と過去最大規模の予算案として編成されました。これは

前年度に比べ約10%の増額であり、教育・福祉・防災・産業振興など幅広い分野への重点的な投資が図られているものです。

このうち教育分野では小学校等の給食費支援や義務教育・高等教育支援への充当、さらには子育て支援策の拡充が位置付けられているほか、産業政策や災害対応拠点整備、文化振興・観光振興など、県民生活の安心・暮らしの質向上を目的とした予算が計上されています。

こうした国・県の予算動向を踏まえ、本村の令和8年度当初予算につきましては、総額34億5,500万円とし、昨年度と同規模の予算編成いたしました。

内訳といたしましては、人件費をはじめ、情報システム関連事業費、公共施設や観光施設の改修工事費、将来想定される地震等の災害に備えた地域防災拠点の整備費、村道橋梁の修繕工事費、さらには過去の事業に係る起債の償還費など、将来にわたって村の基盤を支えるために欠かさずこのでき

ない経費が大きな割合を占めております。これらはいずれも先送りのできないものであり、村民の安全・安心な暮らしを守るための必要不可欠な投資であります。

本村が掲げる「水源地の村づくり」において、水と山は切り離すことのできない存在であります。私自身、これまでも申し上げてまいりましたとおり、清らかな水を育むためには、その源となる山が健全でなければなりません。こうした考えのもと、森林整備や山の安全対策を着実に進めるとともに、公共施設や生活インフラの維持管理にも責任を持って取り組んでまいります。

限られた財源の中ではありますが、将来世代に誇れる水源地を引き継いでいくため、事業の優先順位を見極めながら、持続可能な村づくりにつながる予算執行に努めてまいります。

1. 川上ing作戦の更なる推進

川上ing作戦については、「子育て・教育・暮らし・住まい・仕

事」の5施策をワンストップで展開する本村の基幹的な移住・定住施策として、令和8年度も引き続き推進します。

まず、空き家の適正管理と利活用については、令和7年度に実施した空き家実態調査を踏まえ、空き家等対策計画の改定を行うとともに危険空き家・管理不全空き家への対応を進めます。解体補助を継続しつつ、住まいるネット（空き家バンク）への登録促進や、移住希望者とのマッチング強化により住環境の改善と有効活用を図ります。

教育・子育て支援については、妊娠から学齢期まで切れ目のない支援を基本に、川上村ならではの取組を進めてまいります。

教育面では、かわかみ源流学園を中心に、少人数教育の特性を活かした特色ある教育を推進するとともに、高校通学費助成など、義務教育修了後も見据えた支援を継続してまいります。

さらに、国において進められている小学校給食費の無償化の動き

を踏まえ、本村が義務教育学校である特性から、前期課程にとどまらず、後期課程（中学校相当）についても村独自に給食費の無償化を実施し、義務教育期間を通じた保護者負担の軽減を図ります。



安全でとてもおいしい学校給食

そして、この考え方を子育て段階にも広げ、保育所においても給食費の無償化を実施することで保育から義務教育修了まで一貫した負担軽減を実現してまいります。

あわせて、出産・子育て祝い金や不妊・不育治療費助成の継続、学童保育の充実、こどもセンター

「あま☆ごん」を拠点とした相談・交流・学びの場づくりを通じて、安心して子どもを産み育てられる環境を整えてまいります。住宅の確保については、現在策定中の住宅整備等計画に基づく適正な維持管理に加え、若者定住促進住宅やシェアハウスの管理運営を通じて、移住者・若者の住まいの受け皿を確保し、長期定住につなげてまいります。

2. 林業・木材産業の推進

・山の安全

本村の基幹産業である林業・木材産業については「山の安全を守ること」と「産業としての持続性確保」を両立させる観点から、施策全体の再整理と強化を進めます。

まず、林業・木材業を支える仕組みの見直しとして、森林整備から製材・加工・流通・販売に至る各段階について、関係機関や事業者との連携を図りながら、課題の整理と役割分担の明確化に努めるとともに、情報共有や連携の促進を通じて、円滑な取り組みにつな

がる環境づくりを進めます。令和8年度は、担い手育成を目的とした高性能林業機械のレンタルを新たに導入し、地域おこし協力隊や新規就業者が実地で技術を習得できる環境を整備します。

作業道の開設促進については、林道開設事業、林道改良事業、単林道整備事業、美しい森林づくり基盤整備事業を組み合わせ、作業道整備と間伐を一体的に実施します。これにより、搬出コストの削減と木材生産性の向上を図り、放置林の解消につなげます。

集落裏の山林の管理状況調査（管理放置森林整備事業）では、森林環境譲与税を活用し、集落周辺の放置人工林を中心に、間伐、危険木除去、丸太筋工の設置などを実施します。土砂流出や倒木リスクの低減を図り、住民の生命・財産を守る「山の安全対策」を着実に進めます。

林業後継者の育成については、地域おこし協力隊制度を活用し、林業分野におけるミッション型隊員の配置を継続します。任期中の

技術習得から、任期終了後の就業・起業・定住までを見据えた伴走支援により、「人を呼び、育て、定着させる」林業の仕組みづくりを進めます。



地域おこし協力隊による重機を活用した林業作業道開設

3. 住民の生活をささえる

高齢化の進行や人口減少が進む中であっても、誰もが安心して暮らし続けられる村づくりを進めるため、生活を支える取組を総合的に推進します。

高齢者等の居場所づくり・活躍

の場の確保では、公民館を活用した居場所づくり事業や重層的支援体制整備事業を通じて、交流・見守り・社会参加の機会を広げます。



さまざまな方が公平に競い合えるモルック大会を開催

また、シルバー人材センターの活動支援を継続し、高齢者が地域の担い手として活躍できる場を確保するとともに、生きがいづくりと地域力の維持につなげます。

防災体制の構築については、管理放置森林整備事業による山林整備を防災対策として位置づけるとともに、消防団詰所の更新を含む

地域防災拠点の整備を進めます。平時は地域コミュニティの拠点、災害時は避難・物資集積・防災活動の拠点として機能する施設整備により、地域防災力の強化を図ります。

公共交通の見直しでは、やまぶきバスを中心とした現行体制を維持しつつ、住民アンケートや関係者協議の結果を踏まえ、デマンド型交通やライドシェアなども選択肢の一つとして検討を進めます。将来を見据え、川上村にふさわしい持続可能な地域内移動手段の確保を目指します。

福祉・医療・地域支援の連携については、重層的支援体制整備事業を軸に、介護・障がい・子育て・生活困窮など分野を超えた相談支援体制を構築します。南奈良総合医療センターとの連携や地域包括支援センター機能の強化により、「誰も取り残さない支援体制」の定着を図ります。

4. 地域経済の活性化

地域経済の活性化については、

「樹・水・人」という川上村ならではの資源を最大限に活かし、産業振興と価値創造を進めます。

林業・木材加工を基盤に、森や水源環境を活かした環境教育・体験型観光を展開するとともに、匠の聚や源流ツーリズムを拠点に、川上村のものづくり文化や暮らしの価値を発信します。



巨大な吉野杉の伐採を間近で見学できるツアー

観光分野では、これまでの取組に加え、村内滞在型・体験型の川上村らしさを活かした観光ツアーの造成を進め、滞在時間の延長と

消費額の向上を目指します。ホテル杉の湯においては、特別室をはじめ老朽化した湯船の改修に合わせ、吉野杉の魅力をより直接的に伝えられるよう、吉野杉をふんだんに用いた湯船に改修します。このようにして、万博出展を契機に高まった関心を、実際の来村につなげてまいります。

また、多様な事業者の新たなチャレンジを下支えする仕組みとして、経営課題解決事業費補助金を新設し、商工会と連携した伴走型支援を実施します。設備投資にとどまらず、事業計画策定から実行、改善までを一体的に支援し、地域事業者の経営力強化と持続的な地域経済の確立につなげます。

以上が、令和8年度における主な施策や事業の概要であります。今後は、重点施策として掲げた取り組みを着実に推進するとともに、公共施設の長寿命化や更新に伴う経費、公債費の増加が見込まれる中であっても、持続可能な財政運営を堅持していく必要があります。

ます。そのため、引き続き税收の確保や国・県の補助金の積極的な活用を努めるとともに、経常的経費の抑制、各事業の徹底した検証と見直し、事業の選択と集中を進め、限られた財源を最大限に活かしてまいります。

また、施策の実効性を高めるためには、制度や予算だけでなく、それを担う職員一人ひとりの姿勢が何より重要であります。前例にとらわれることなく、常に課題意識を持ち、創意工夫を重ねながら、企画力・実行力を発揮することが求められます。職員の資質向上と人材育成に継続して取り組むことで、組織力を高め、村民の信頼に応える行政運営を進めてまいります。

これからも、「いつまでもみんなので 誇りのもてる 水源地の村づくり」の実現に向け、職員一丸となって全力で取り組んでまいりますので、議員各位並びに村民の皆さまの、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第2回 川上村議会定例会を開催

令和8年度当初予算など28議案が可決・承認される

令和8年第2回川上村議会定例会が3月9日(16日)に開催されました。令和8年度一般・特別会計予算など28議案が上程され、審議の後いずれも承認、可決されました。また、栗山秀夫議員、大谷祐子議員、辻晋司議員、塩谷章次議員から一般質問がありました。

◆専決処分の承認を求めることについて

◎令和7年度一般会計予算補正(第5号)について

574万3千円を増額し、予算総額は36億4,335万2千円となりました。これは、第51回衆議院議員総選挙並びに第27回最高裁判所裁判官国民審査の執行に伴う増額です。

◆村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

◆特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

◆一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

◆第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正について
人事院勧告により、職員の給与形態を改正するものです。

◆職員の特殊勤務手当に関する条

例の一部改正について

村費講師が学級担任に従事した場合に特殊勤務手当を支給できるよう条例を整備するものです。

◆乳幼児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

◆特定乳幼児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
乳幼児等通園実施に向けて事業所の認可基準を定めるものです。

◆国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険税の一部に子ども・子育て支援給付金が導入されることによる改正です。

◆消防団員の定員、任免、給与、

◆消防団員に関する条例の一部改正について
消防団員における在籍条件の見

直しを行うものです。

◆消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

消防団員における公務災害補償基礎額の変更を行うものです。

◆指定管理者の指定について

期間満了に伴い、再度指定を行うものです。

川上村ふれあいセンター

匠の聚

川上村地域センター

(二財)かわかみ源流ツーリズム

白川渡オートキャンプ場

白川渡区

森と水の源流館

水源地の森交流施設

吉野川源流水源地の森

(公財)吉野川紀の川源流物語

◆村道路線の認定について

大迫2号支線・高佐1号線の村道認定をするものです。

おける施設入所者の減少、吉野かわかみ社中事業・森林整備総合対策事業における作業道開設延長の減少、その他事業費確定などによる減額が主な内容です。

◆令和7年度村営林野事業特別会計予算補正(第1号)について

4万2千円を減額し、予算総額は815万8千円となりました。これは、事業費確定などによる減額です。

◆令和7年度国民健康保険事業特別会計予算補正(第2号)について

《直営診療施設勘定》
246万円を減額し、予算総額は8,941万3千円となりました。これは、ワクチン接種希望者の減少や後発医療薬品の推進などによる減額です。

◆令和7年度水没者生活再建対策事業特別会計予算補正(第1号)について

350万円を増額し、予算総額は1,446万円となりました。これは、水没者生活助成金1件を交付するものです。

◆令和7年度介護保険事業特別会計予算補正(第3号)について

《保険事業勘定》

2,873万9千円を減額し、予算総額は3億3,911万8千円となりました。これは、介護サービス利用者が減少したことなどに伴う減額です。

《介護サービス事業勘定》

9万3千円を減額し、予算総額は200万7千円となりました。これは、事業費確定に伴う減額です。

◆過疎地域持続的発展計画の変更について

これは、過疎地域における持続的発展の支援に関する特別措置法の規定に伴い計画の変更を行うものです。

◆人権擁護委員候補者の推せんについて

橋本しま子氏（大滝）が令和8年6月30日をもって任期満了となることに伴い、改めて同氏を候補者に推薦することについて同意を求めます。

◆一般質問

栗山秀夫議員

・電柱・電線への草木について

・動物への対応について

大谷祐子議員

・川上村の地場産業と住民の主体性を引き出す施策について

辻晋司議員

・村内集落の将来ビジョンについて

・村の教育の今後について

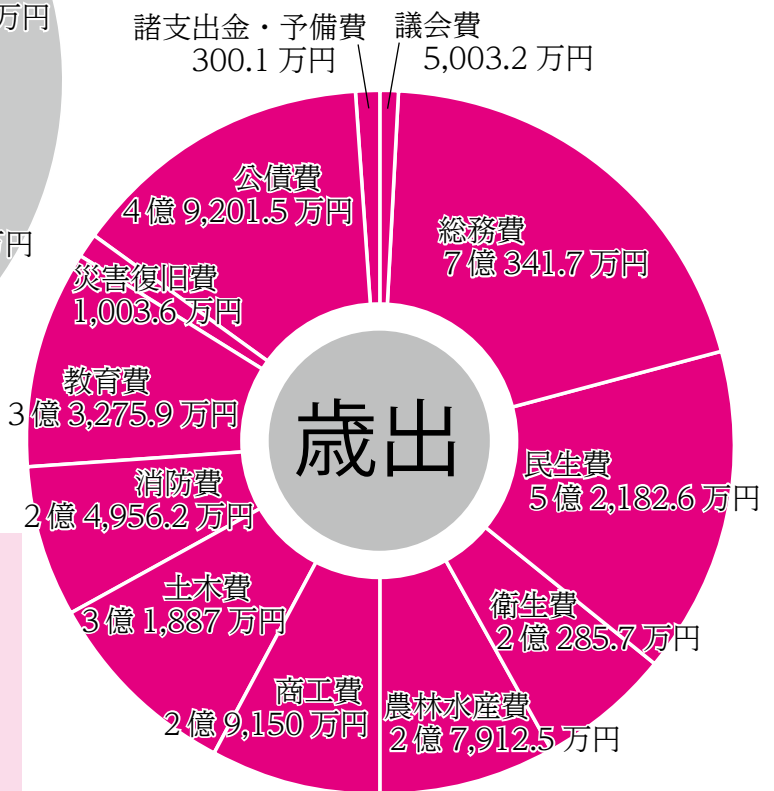
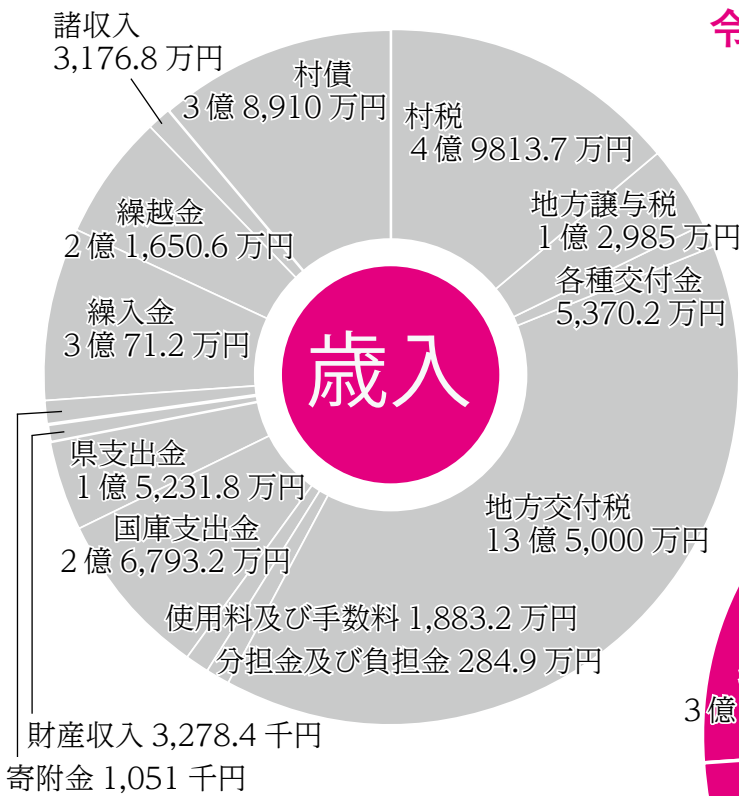
塩谷章次議員

・観光資源の調査と保全について

令和8年度一般会計当初予算額

34億5,500万円

前年度比：4,000万円減額



令和8年度特別会計当初予算額

| | |
|--------------------|-----------|
| 村営林野事業 | 820万円 |
| 国民健康保険事業<事業勘定> | 1億9,400万円 |
| 国民健康保険事業<直営診療施設勘定> | 8,520万円 |
| 水没者生活再建対策事業 | 746万円 |
| 村立歯科診療所 | 540万円 |
| 介護保険事業<保険事業勘定> | 2億7,153万円 |
| 介護保険事業<介護サービス事業勘定> | 200万円 |
| 後期高齢者医療 | 4,990万円 |

令和8年度公営企業会計当初予算額

| | |
|--------|-----------|
| 簡易水道事業 | 8,151.6万円 |
|--------|-----------|

特集

川上村給食サービスボランティア

ほこすぎ会

独居高齢者宅への配食サービス

ほこすぎ会は、平成7年に発生した阪神・淡路大震災を契機として発足した村内ボランティア団体です。孤立してしまう可能性の高い75歳以上の一人暮らしの高齢者など対象に、自宅に手作りのお弁当をお届けする配食サービスを行っています。川上村ボランティア協議会の中の一団体として、令和7年には30周年を迎えました。長きに渡り活動を続けておられるこの団体には、なんと全員で35名の会員が在籍しています。

配食は地区の民生委員の皆さんが担っていますが、これを通じて高齢者の安否確認や生活上の相談事など聞き、状況を把握することができているそうです。

お弁当づくりは前日から始まります。総合センター調理室にて、午後1時から約2時間かけて役員の方々が仕込みを行います。当日だけでは再現することのできない味付けや煮込みなどがあるため、この前日の仕込みが鍵となるそうです。そして配食当日には、午前8時頃から民生委員の皆さんもお手伝いに来られ、約2時間ほどで150食近いお弁当を作り上



主婦の皆さんのこだわりの味

げます。メンバーも主婦の皆さんが多いので、レシピも季節によって主婦こだわりの逸品がずらりと並びます。中でも川上村の古くからの伝統食でもある柿の葉寿司は作るのにも時間がかかり大変ですが、喜んでもらえることを想像しながら作っているそうです。

ほこすぎ会の会長である倉向同好さんは、「お弁当づくりのボランティアにこれだけ多くのメンバーが集まってくれることが本当に嬉しい。私たちも笑いながら楽しみながら作っているし、集まることによってそれぞれの情報交換の場にもなっている」と話してくれました。

長年にわたり続けられている活動であり、今では毎回お弁当が届くことを楽しみに待っている高齢者の方も多くおられるそうです。中には、「配食当日にどうしても病院に行かないといけないから、冷凍しておいてほしい!」という利用者の方からの声もあるそうです、とても楽しみにされていることが伺えました。

中居章子副会長は、「お弁当がとてもおいしいという声がよく寄せられており、本当にこの活動の励みになっている。この活動を始めた当初からはメンバーも入れ替わっているが、想いは引き継がれており、現在も皆さんに喜んでもらいたいという想いで作っている」と話してくれました。



どんどん盛り付けられていきます



でき上がったお弁当をご自宅に!

お話を聞かせていただいた3月のお弁当のメインはエビフライ。朝早くから調理場内に揚げ物の香ばしく美味しそうな匂いが漂う中、皆さんの熟練の見事なチームワークで大量のお弁当が盛り付けられていきます。忙しそうにしながらも、楽しみながら、そして食べてくれる人を想像しているように作られている笑顔がとても印象的でした。

住民同士がお互いに支え合い、安心して暮らし続けられるこの仕組みを構築する活動を、30年前から取り組んでおられることは、まさに先進的であり、本当に素晴らしいことだと感じます。この活動に興味があり、一緒に活動したいという方がおられましたら、社会福祉協議会（Tel 52・0294）へご連絡ください。



教育の風は川上村の教育の様子を伝えるコーナーです。学校教育・社会教育・社会体育・文化や文化財等広範囲にわたりますが、この風に乗せて川上村の教育の良きにおいぐが伝わることを願っています。

◆特別上映会『六つの顔』



3月21日(土)、やまぶきホールにて、94歳にして現役狂言師、人間国宝「野村万作師」出演のドキュメンタリー映画「六つの顔」が上映されました。芸歴90年を超えてもなお「芸は未完成」と語る万作師のある特別な1日の公演に密着した作品です。監督は『のぼうの城』『ジョゼと虎と魚たち』で知られる犬童一心氏。同氏は『

ぼうの城』撮影中、野村萬齋師の能楽に魅せられ、クラウドファンディングを経てこの作品を製作したとの事です。作品の見どころは、万作師が長年大切に演じてきた狂言『川上』の舞台となった川上村・金剛寺の風景。舞台と風景が一体となった映像美は万作師の狂言『川上』を単なる記録映像ではなく、映画として物語性をもって描いています。

この映画を通じて、私たちが暮らす川上村が持つ文化的な価値を改めて再発見する機会となりました。万作師が愛した『川上』の地の静けさと美しさを、これからも大切に守り伝えていきたいと感じさせてくれる、素晴らしい上映会となりました。

ご協力いただいた皆さま、そしてご来場いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



たくさんの方に
ご来場いただきました

◆市町村対抗子ども駅伝大会

3月7日(土)、恒例の子ども駅伝大会が檀原市運動公園で開催され、県内38市町村から37チーム(1チームはタイムトライアル)が参加しました。この大会は、体力向上はもちろん、子ども同士の心の連携を養い、健全な育成を図ることを目的としています。

6人がそれぞれ約1,600メートルを走りタスキを繋ぐ駅伝は、今年も5・6年生で参加。昨年からの練習の積み上げもあり、新戦力も加えて昨年のチーム記録更新を目標にしました。今年、1走のみ約200メートル多く走る形となりましたが、去年の経験を生かして素晴らしい走りですタスキを繋ぎました。2走目以降も練習の成果を十分発揮し、昨年よりチーム記録を更新した結果、市町村に贈られるステップアップ賞を見事に受賞しました。

男女1名ずつが参加できるタイムトライアルには、5年生2人が出場し、無事完走。結果、全員がシーズンベストの記録を更新しました。出場した児童は、この結果に満足せず、来年さらなる記録更新に闘志を燃やしていました。来

年の大会が楽しみみです。

個人の記録は次の通りです。

- ①堀谷 琴羽 7分53秒
- ②榎田 慶治郎 7分02秒
- ③梅本 悠愛 6分48秒
- ④北芝 慶山 7分45秒
- ⑤猪腰 和み 6分46秒
- ⑥渡邊 柊文 7分02秒
- ⑦山田 一平 8分33秒
- ⑧福本 悠美香 7分25秒
- ※①のみ約1.8キロメートル、
- ※②～⑧は約1.6キロメートル

※敬称略



みんな完走！ベストを尽くしました

○ありがとう集会

3月3日(火)は、前期課程で「ありがとう集会」がありました。進級する6年生に前期の楽しい思い出をつくってもらったため、4・5年生が中心となって進めてくれました。

校舎内の各教室を回って、なぞ解きをしていくコーナーでは、1〜3年生がクイズを出したり、ミッションを出したりして6年生を楽しませていました。「いつも、自分たちを楽しませてくれる役ばかりしてくれていたので、6年生にも楽しんでてもらいたい」という思いで、1〜5年生は頑張っていました。「こんな楽しいことを考えてくれてうれしいです」6年生たちは、心から喜んでいました。



○感謝の気持ちを

「毎日お世話になっているスクールバスをきれいに掃除して、運転手さんに感謝を伝えたい。そして、後輩たちに気持ちよく乗車してもらいたい」。9年生たちが思いを込めて、バス清掃をしてくれました。

大きな車体に水をかけ、専用のブラシで洗車していくのは、思った以上に重労働だったようです。まだまだ冷たい水が手にかかると、一気に赤くなつてかじかんできます。こんなに時間をかけ、丁寧に掃除してくれていたことや、シートや床をきれいに掃除してくれているおかげで、気持ちよく乗車できることが分かりました。ピカピカになった車体を満足そうに眺める9年生たちでした。



○卒業式

3月12日(木)は、卒業式でした。9年生は2名でしたが、全校の温かい気持ちがこもった式になりました。川上小学校から、かわかみ源流学園に。そして、西河から人知へ、そしてまた西河へ。学校の歴史と共に、歩んできた子どもたちでした。

今年度は、2人で生徒会を担い、学校がよりよくなるように、色々なアイデアを出し、みんなが楽しめる取り組みを進めてく

れました。

式の最後に、全校で合唱した歌は、9年生への感謝とお別れのさみしさで全員が涙声になっていました。2人の人柄が醸し出す、優しく温かい卒業式でした。2人の新たな門出を心から祝福します。



○修了式

3月23日(月)は、前期課程修了式でした。6年生の、前期課程の修了をお祝いしました。4月からは、7年生として後期課程に進級します。

式中の「決意の言葉」は、一人ひとりが、進級することへの決意を込めた内容でした。自分のなりたい姿、学校生活で頑張りたいこと、勉強の等等、自分の言葉で伝えました。進級への不安はありますが、それ以上に、後期の学校生活への期待にワクワクしている様子でした。4月、また元気に登校していただくことを待っています。



○4・5月の行事予定

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|--------|----------|----------|----------|------------|----|----------|---------|-------|-----------------|--------|--------|----------|-------------|-------|-----------|--------|---------|------|----|--------------|
| 15(金) | 13(水) | 11(月) | 10(日) | 5(火) | 4(月) | 3(日) | 1(金) | 5月 | 30(木) | 29(水) | 27(月) | 23(木) | 20(月) | 17(金) | 15(水) | 14(火) | 10(金) | 9(木) | 8(水) | 6(月) | 3(金) | 4月 | 前期課程 後期課程 |
| 見守り隊立哨 | 生徒総会 | 全校朝会 | 郡民体育大会 | 祝日 こどもの日 | 祝日 みどりの日 | 祝日 憲法記念日 | 授業参観・懇談・総会 | | 9年英語力テスト | 祝日 昭和の日 | なかま集会 | 6・9年全国学力・学習状況調査 | 8・9年振休 | 7年社会見学 | 児童見守り隊立哨 | 生徒オリエンテーション | 家庭訪問 | 給食開始 家庭訪問 | 入学・進級式 | 始業式・着任式 | 春期休業 | | |

図書館だより

◆絵本ナイト！「初夏の朗読会」

朗読会とは参加者がそれぞれ持ち寄った本を5分程度で朗読し、感想を語り合う会です。

今回のテーマは「絵本」。テーマ以外のおすすめの本でもOK！初めての方、見学だけの方も大歓迎です。初夏の夜を図書館で豊かに過ごしましょう。

- と き 5月8日（金） **じかん** 午後6時～7時30分頃
- ところ 図書館 **参加費** 無料
- 持ち物 朗読したい本1冊（私物でも図書館の本でも）
- 申 込 図書館来館時、もしくは電話にてお申し込みください

図書館カレンダー

●色の日が休館日●

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |

◆図書館 DE トークでお菓子作り！

3月14日(土)、総合センター調理室にて「絵本とおやつ～絵本みたいなお菓子を作ってみよう～」を開催しました。当日は「ぐりとぐら」の大型絵本を楽しんだあと、お話に出てくるお菓子を実際に作りました。作中の絵さながらにふっくら焼きあがったカステラに歓声が上がリ、絵本の世界をより身近に感じてもらえる時間となりました。



◆読んで発見！川上村 ～川上村に関する本を紹介します～

なじみある、郷土の味を再認識

「奈良にうまいものあり！ 伝えたい郷土の味 100話」

奈良の食文化研究会／編・著（ならら books）

山が多く、農地に適した地域が少ない奈良県。しかし、長い歴史と自然豊かな風土にはぐくまれた食文化はとても豊かです。そんな奈良ならではの郷土の味を丁寧に伝えている本書では、川上村の「でんがら」と「火打餅」が取り上げられています。コラムやお役立ち情報も充実していて、「奈良のうまいもの」を読んで味わえる一冊となっています。

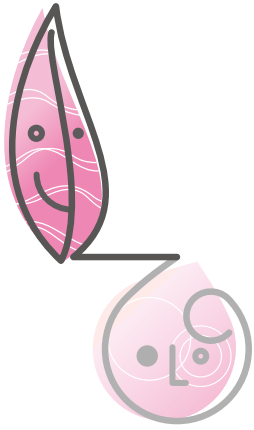


【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 58-7006

ホームページURL：<https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





森と水の源流館だより

April, 2026 vol.281

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

昔の道具 其の参拾七 (37)

「ひらぐわ (平鍬)」…刃が長方形の板状になった最も一般的な鍬。畑の土を柔らかくするために掘り返す耕起や、作物を植えるために土を盛り上げる畝盛など幅広い作業に使う。



◆森と水の源流館のいま
 —水のつながりシンポジウム
 琵琶湖・淀川流域から他流域まで、活動の『今』を語り合う水のつながりシンポジウムに参加しました。水環境や森林の保全等に取り組み8つの団体が参加し、当財団の取り組みを広く発信する機会になりました。20年を超える流域連携による流域の保全活動実績をもつ当財団に多くの関心が寄せられ、今後、環境保全に係る流域連携の拡充を図ることをめざしている当財団としては、今回の出会いを大切に、主催者である関西広域連合や参画団体との連携を具体化していきます。

かわかみ源流学園からも昨年来館があり、水が生まれる森(緑のダム)や「川上宣言」の村のことなどをいっしょに学びました。大滝ダム新聞コンクールにて受賞される嬉しい出来事もありました。

| | | | |
|-------|----|-----------------|----|
| 9(火) | 午前 | 櫛本小学校5年 | 6月 |
| 29(金) | 午後 | 上牧第二小学校4年 | |
| 26(火) | 午後 | 田原本南小学校4年 | |
| 25(月) | 午前 | 下田小学校4年 | |
| 22(金) | 午後 | 平野小学校4年 | |
| 19(火) | 午後 | 河合第一小学校4年 | |
| 18(月) | 午前 | 志都美小学校4年 | |
| 15(金) | 午後 | 磐城小学校4年 | |
| 14(木) | 午後 | 真菅北小学校4年 | |
| 12(火) | 午後 | 関屋小学校3・4年 | |
| 11(月) | 午後 | 三和小学校4年 | |
| 8(金) | 午後 | 三和小学校4年 | |
| 1(金) | 午後 | 三和小学校4年 | 5月 |
| 17(金) | 午後 | 成蹊女子高等学校1年 | |
| 16(木) | 午後 | 成蹊女子高等学校1年 | |
| 1(金) | 午後 | 耳成小学校4年生 | |
| 8(金) | 午後 | 二上小学校3・4年 | 4月 |
| 11(月) | 午後 | 鎌田小学校3・4年 | |
| 12(火) | 午後 | 高田小学校4年 | |
| 14(木) | 午後 | 五位堂小学校4年 | |
| 15(金) | 午後 | 王寺南義務教育学校4年 | |
| 16(木) | 午後 | 畿央大学健康科学部看護医療学科 | |
| 17(金) | 午後 | 畿央大学健康科学部看護医療学科 | |
| 18(月) | 午後 | 畿央大学健康科学部看護医療学科 | |
| 19(火) | 午後 | 畿央大学健康科学部看護医療学科 | |
| 20(水) | 午後 | 畿央大学健康科学部看護医療学科 | |
| 21(木) | 午後 | 畿央大学健康科学部看護医療学科 | |
| 22(金) | 午後 | 畿央大学健康科学部看護医療学科 | |

◆森と水の源流館を訪ねて

—春の来館校予定

◆川上村の宝もの

—「あの時」を知る語り部さん
 社会福祉協議会のデイサービスご利用の皆様に、匠の聚フォトコンテスト入賞作品巡回展をご覧いただきました。村内で撮影された写真に「懐かしい」「川上村はきれいな所やな」「胸が熱くなる」と喜んでいただきました。

館内では「筏、組んだことあるよ」と貴重な思い出話や、普段聞けない村の歴史を伺えて、大変勉強になりました。お帰りの際「ええ施設やな、皆に行くよう言っとく」との言葉もいただきました。皆様もぜひご来館いただき、身近な発見、出来事を教えてください。



かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



ようやく春本番の雰囲気、いっきに高まってきました。さくらの開花も例年より少し早いようです。春の季節にふさわしい多彩なプログラムやツアーを用意して、村に賑わいをもたらせていきたいと思えます。

◆3月実施の体験プログラム&ツアー

3月8日(日)、「西河・庚申さんの徳蔵寺で『守り申づくり』」が開催されました。

男性参加者のお一人は、昨年川上村を訪れた際に徳蔵寺を紹介され、立ち寄ったところいろいろと話をしながら「守り申づくり」のことを聞き、申し込んでくれたそうです。

またもうお一人は、「以前から気になっていたのです。ようやく都合がついて」と楽しみにしてくださっていました。村内からも参加いただきました。今年で3回目の猛者の方も。

ガイドさんから手順を聞いて早速取りかかりました。糸を通すところから苦戦する方、細かな部分が思うようにいかない人もおられました。でも楽しく作業は進み、それぞれに満足の一体が完成。背中に願いを書いてぶら下げてみました。

みんなでお弁当を食べながら、庚申(きのえさる)の年が60年に一度巡ってくる時に秘伝の公開があることなどを聞かせていただきました。午後の部では、もう一体少し小さめのものを、スムーズに仕上げています。出来栄はどうだったでしょうか。お茶をたててくれている間に、庚申堂を案内。明治や大正の「申」、そこからのみんなの願いがこもった「申」を見て感動していただきました。参加者の方からの手作りのケーキもいただいて、川上村の人の温かさを感じてもらったのではと思いました。源流ツーリズムがめざす「みんなでおもてなしをする」姿が見えたような思いになりました。



◆4月のプログラム

4月5日(日) 奥吉野の桜を満喫 お花見パクラフト

4月11日(土)・19日(日) 奈加さんの「アマゴ釣り特別レッスン」

4月11日(土)・26日(日) かずちゃんの「山菜採り・美味しくいただきます！」

4月12日(日) 日常から少し離れての世界へ! 「瞑想」と「写経」を体験

4月18日(土)・25日(土) 親子釣り教室「TocoTocoの森」でアマゴの渓流釣りを楽しもう!

◆4月のツアー

4月18日 丹生川上神社三社巡りと特別企画上社夜間正式参拝ツアー 1泊2日

4月25日 水源地の森ツアー 1泊2日

【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム TEL 52-0333

営業時間 9時~17時(水曜定休)

ウェブサイト→



かわかもんがゆく。

―地域おこし協力隊活動記―



◆川上結鶴 (上多古)

新しい春を迎えました。これで、厳しい川上の冬を二度乗り越えた事になります。もう一度冬を越え、次に春の香りがする頃には、3年の任期を終えているのだと思うと、早いものだなと感じています。

桜と言えば吉野山が圧倒的に有名ですが、ここ川上村でも素敵な桜が咲いていることを知ることができました。東川の桜並木は本場に圧巻ですね。個人的には、源流分校に静かに咲く桜がお気に入りです。

川上村に来て、こうしてゆっくりと桜を愛でる時間を、とても深く味わっておりませう。



新しい協力隊の方も

加わり、心機一転。村民の皆さまのご温情に感謝しながら、三年目を楽しみながら駆け抜けていきたいと思えます。引き続き、よろしくお願いいたします。

◆山野秀幸 (人知)



こんにちは、協力隊2年目になった林業班の山野です。

1年目の活動内容は、ほとんどの活動時間を東川の現場で林業作業道の作設をしていました。その他、林業や土木系を中心に11の資格取得と5つの免許取得をしました。林業関係者を中心に、川上村の地域の方々にはたくさんのサポートをしていただき、想定以上に多くの事を学ぶ事ができました。

た。ちょうど1年前に新品のチェンソーを初めて買って、ドキドキしながら初めて木を切った頃を思い出すと、あつという間に感じられる時間にも深い意味があったのだと振り返る事ができます。

2年目も焦らず健康に活動を続けて、1年目で得た課題に取り組みながら、一歩ずつ成長していきたいと思えます。

◆小林早恵 (大滝)



川上村の皆さま、着任して早いもので1年が経ちました。地域おこし協力隊の小林早恵です。この1年間、温かく迎え入れてくださり本当にありがとうございます。

前職の動物病院での経験とは全く異なる世界でしたが、村の皆さまに教わる郷土料理や、柿の葉寿司をはじめとする豊かな食文化に

触れるたび、この素晴らしい「手仕事」を未来へ繋ぎたいという想いが強まりました。

2年目は、地域の皆さままで郷土料理を再現する会のほか、村内でのPR活動や販売など、形にする活動に注力していきます。村の台所に伝わる知恵を、皆さまと一緒に楽しみながら未来へ繋いでいきたいです。これからもどうぞよろしく申し上げます。

◆広瀬拓己 (西河)



地域おこし協力隊として川上村にきて、2年目を迎えました。昨年は木工の基礎を学びながら、木に触れる毎日を過ごしてきました。今年は、様々なことに挑戦しながら木工を楽しむ一年にしたいと思っています。

川上村が誇る吉野杉を使ったものづくりや、木工旋盤など新しい

技術にも挑戦し、木の魅力や奥深さを感じながら日々活動して行く予定です。

木を削り、形になっていく過程には毎回新しい発見があります。ものづくりを通して感じた吉野杉の良さや木の面白さを、これから少しずつ発信していきたいと思っています。

まだまだ勉強中ですが、川上村の豊かな森林の魅力を木工を通して伝えていけるよう頑張ります。

◆久保田準二（追）

協力隊2年目の久保田準二です。初年度は本当に多くの方々のご支援くださったおかげで、色々なことが経験できた1年だったと実感しています。

僕の協力隊としての主な活動は作業道作設ですが、昨年度は一年



目ということもあり、活動に必要な資格取得など基礎的な学びの時間が多かったのですが、今年度はそこから更に知識や技術を高めていけるよう計画的に進めていく予定です。

また作業道作設と並行して、昨年知り合いから依頼を受けた地藏堂の製作を協力隊活動の一つに加えています。これは木材の製品化に関する取り組みとして、檜の伐採から製材、製作等を行うつもりです。

これまでの自身の経験、能力を活かして地域おこしに貢献できるようにがんばろうと思っています。今年度も引き続きどうぞよろしくお願いたします。

◆川地正希子（人知）

こんにちは。協力隊の川地です。地域おこし協力隊として林業に携わり、2年目を迎えました。右も左も分からなかった1年目は、山の皆さんに支えられながら、山の仕事の基礎を学ぶ日々でした。自然の営みの大きさに触れるたび畏敬の念が湧き、林業という仕事の深さを思い知らされています。2年目は、学んだことを確実に

身につけつつ、地域の方々とつながりもさらに広げていきたいと思っています。これからも温かく見守っていただければ幸いです。

◆都倉茂太（人知）

川上村の皆さん、こんにちは。協力隊2年目に入りました林業チームの都倉です。

先日は道づくりを少し離れて、高原での林業事業体の出材作業に参加させていただきました。寒の戻りの真つ最中で雪が残る中、40度近くあると思われる急斜面でのワイヤー掛け、チルホール引きや土場での集材、ワイヤー外し、玉切り等を経験するなかで、技術やコツを丁寧に教えて頂きました。

同時にへり集材では現場が土場から近かったこともあり、2分も経たずに次々と荷が運ばれてきて、てんやわんやとなっていたの



ですが、取り組んでいる奈良型作業道を敷設することができれば、出材費の大幅合理化のみならず作業の安全性・効率性の向上にもつながるようになってきました。至らぬ点が多くてご迷惑をお掛けしたにも関わらず、温かく迎え入れて頂いたことに非常に有り難く感じると共に、さらなる技術向上への意欲が湧いてまいりました。

今年度も皆さまとの御縁を大切にしながら大橋式奈良型作業道敷設技術、伐倒造材技術を更に向上させ、独り立ちに向けて引き続き頑張っております。どうぞよろしくお願いたします。



高齢者の带状疱疹・肺炎球菌予防接種のお知らせ

《带状疱疹予防接種について》

带状疱疹とは、過去に水痘にかかり、生涯にわたって神経に潜伏している「水痘带状疱疹ウイルス」が、加齢や疲労、免疫抑制状態などの免疫力低下によって再活性化して起こる病気です。带状疱疹予防接種は、令和7年4月1日から定期接種となりました。予防接種を受けることで、带状疱疹や带状疱疹後神経痛の発症を予防する効果があります。定期接種対象者や費用助成等に関する詳細は以下の表をご確認ください。また、川上村では定期接種に該当せず、任意接種を希望する場合も費用の助成を行っています。

【定期接種対象者】 ※下の定期接種対象者以外の方は任意接種となります。

接種時点で川上村に住民登録があり、下記の①～③のいずれかに該当する方

①年度末年齢が65、70、75、80、85、90、95、100歳の方

※経過措置期間（令和7年度～令和11年度）を過ぎると定期接種対象者は65歳のみとなります。

②年度末年齢が60歳～64歳でヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方。

※主治医の意見書か、身体障がい者手帳（1級）による事前の手続きが必要。

【使用ワクチン・接種費用の助成】

带状疱疹予防接種は2種類のワクチンのうちいずれか一方を選択

| 使用ワクチン | 乾燥弱毒生水痘ワクチン | 乾燥組換え带状疱疹ワクチン |
|---------|-------------|---------------|
| 接種方法 | 0.5mlを1回接種 | 0.5mlを2回接種 |
| 接種部位 | 皮下 | 筋肉 |
| 接種費用の助成 | 3,000円 | 1回につき17,000円 |

※生活保護世帯に属する方は全額助成いたします。

【実施期間】

令和8年4月1日～令和9年3月31日

| | 川上診療所 | 村外医療機関 |
|--------|---|--|
| 接種料金 | 乾燥弱毒生水痘ワクチン：6,000円/回 乾燥組換え带状疱疹ワクチン：20,000円/回 窓口で全額自己負担し、後日、健康福祉課での手続きにより償還払いでの助成 | 医療機関によって異なる 窓口で全額自己負担し、後日、健康福祉課での手続きにより償還払いでの助成 |
| 手続きの流れ | ①健康福祉課で申請書類を受け取る ②接種する医療機関に予約を入れる ③申請書類を持参し、自費で接種を受ける ④健康福祉課に次の書類を提出・申請する □領収書 □予防接種済証 □振込先がわかるもの（通帳のコピー等） 費用助成申請：令和9年3月31日（水）まで | |

【注意事項】

- ・接種費用の助成は、定期接種・任意接種含めて、生涯に1回となります。
- ・带状疱疹にかかったことのある方についても定期接種の対象となります。
- ・定期接種対象の方で、既に一部の接種を任意接種として行っている場合は、残りの接種を定期接種として扱います。
- ・乾燥組換え带状疱疹ワクチンと乾燥弱毒性生水痘ワクチンの交接種については認められません。（1回目に带状疱疹ワクチン、2回目に水痘ワクチンの接種は不可）
- ・定期接種対象者として該当しない年度において、接種を希望される場合は任意接種となります。国の定期接種経過措置期間は、任意接種をご希望の65歳以上の方にも接種費用の助成を実施しています。ただし、健康被害が生じた場合の補償方法等が定期接種とは異なります。

《高齢者肺炎球菌予防接種について》

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌が原因で起こる感染症です。この菌は多くの人の鼻や喉に存在しており、咳やくしゃみでうつる飛沫感染が中心です。肺炎や気管支炎、敗血症や髄膜炎を引き起こし、高齢者や免疫力が低下している方は重症化するリスクが高いです。肺炎球菌ワクチンは、肺炎や気管支炎など全てを予防するワクチンではありませんが、重症化を予防する効果があります。定期接種対象者や費用助成等に関する詳細は以下をご確認ください。また、川上村では定期接種に該当せず、これまで肺炎球菌ワクチンの助成を受けたことがない方が任意接種を希望する場合も費用の助成を行っています。

【定期接種対象者】

接種時点で川上村に住民登録があり、下の①か②にあてはまる人

① 65 歳の人

※ 65 歳となる誕生日の前日から 66 歳となる誕生日の前日まで接種可能です。

② 60 歳～ 64 歳で、心臓・腎臓・呼吸器機能やヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に重度の障がいがある人

※ 主治医の意見書か、身体障がい者手帳 (1 級) による事前の手続きが必要。

【使用ワクチン・接種費用の助成】

| | |
|---------|-----------------|
| 使用ワクチン | 20 価肺炎球菌結合型ワクチン |
| 接種方法 | 0.5ml を 1 回接種 |
| 接種部位 | 筋肉 |
| 接種費用の助成 | 3,000 円 |

※ 生活保護世帯に属する方は全額助成いたします。

※ 国の方針として、より効果が高く、免疫が長く続くワクチンへ切り替えるため、令和 8 年 4 月 1 日より定期接種に使用されるワクチンがこれまで使用されていた「23 価肺炎球菌ワクチン (ニューモバックス NP)」から、「沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン (プレバナー 20)」に変更となります。

【実施期間】

令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

| | 川上診療所 | 村外医療機関 |
|--------|--|--|
| 接種料金 | 20 価肺炎球菌結合型ワクチン：9,000 円 / 回 窓口で全額自己負担し、後日、健康福祉課での手続きにより償還払いでの助成 | 医療機関によって異なる 窓口で全額自己負担し、後日、健康福祉課での手続きにより償還払いでの助成 |
| 手続きの流れ | ①健康福祉課で申請書類を受け取る ②接種する医療機関に予約を入れる ③申請書類を持参し、自費で接種を受ける ④健康福祉課に次の書類を提出・申請する □領収書 □予防接種済証 □振込先がわかるもの (通帳のコピー等) 費用助成申請：令和 9 年 3 月 31 日 (水) まで | |

【注意事項】

・接種費用の助成は、定期接種・任意接種含めて、生涯に 1 回となります。

【問い合わせ先】 健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

固定資産税縦覧期間についてのお知らせ

固定資産税縦覧制度は、納税者の皆さんが土地や家屋の評価額を比較し、自らの土地や家屋の評価額の適性を判断していただく制度です。この制度では、固定資産税納税者が『自己の土地または家屋の価格』と『村内のほかの土地または家屋の価格』との比較ができるよう記載帳簿（所有者・課税評価額・税額などは除く）を縦覧・確認することができます。

- 期 間** 4月1日（水）～6月1日（月） ※土日・祝日を除く
と き 午前9時～午後5時 **と ころ** 役場総務税務課
対 象 ・固定資産税【土地・家屋】納税者
・納税者の代理人（委任状の提示が必要）
帳 簿 土地価格等縦覧帳簿【在所・番地・地目・地積・価格】
家屋価格等縦覧帳簿【在所・家屋番号・種類・構造・床面積・価格】
手 数 料 無料
必要な物 本人確認ができる書類（運転免許証、マイナンバーカード等）、印章

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

川上村奨学生募集のお知らせ

川上村では、学校教育法による高等学校以上の学校に在学し、または入学する学生・生徒を対象に奨学金貸与制度を設け、奨学生を募集します。

- 対 象** ・各年4月に、大学（大学・短大・専修学校※）等に在学されている方
※学校教育法に規定され、修業年限が1年以上・授業時数が文部科学大臣の定める授業時数以上・教育を受ける者が常時40人以上であること。
・村立中学校又は義務教育学校を卒業している者
貸 与 額 大学・短大・専修学校 月額 30,000 円以内
高校・高等専門学校 月額 25,000 円以内
貸与機関 在学される大学等の正規就業期間
申込機関 4月10日（金）～30日（木）まで ※土日・祝日を除く。
そ の 他 詳しくは、村教育委員会事務局までお問い合わせください。申請書類等は同事務局で配布します。必要書類を添付し、期間内に同事務局にご持参の上、提出してください。

【問い合わせ先】 教育委員会 TEL 5 2 - 0 1 1 1

診療所からのお知らせ

【整形外科診療日】

と き 5月13日（水） **受付時間** 午前8時30分～11時30分

※受診される方は、マイナ保険証または資格確認書をご持参ください。

【外来診療（予約制）】

診療時間 午前9時～11時30分 **休 診 日** 火曜日、土曜日、日曜日、祝祭日

予約方法 受診の際に次回診療の予約をします（定期受診）

※お電話での予約はできません。

※最初の受診や、発熱などの急患の場合は予約なしで受診することができますが、予約診療が優先となりますのでお待ちいただくこととなります。また、予約の方も急患等で順番が前後する場合があります。ご理解ご協力の程お願いします。

※午後の診療は行っていません。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 5 2 - 0 3 4 4



令和8年度行政相談所のお知らせ

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間有識者です。住民の皆さんの身近な相談相手として、行政に関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどの相談を受け付け、その解決のための助言や関係行政機関に対する通知などの仕事を行います。

◆相談所開設日年間スケジュール

| | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 4月20日(月) | 5月18日(月) | 6月15日(月) | 7月21日(火) |
| 8月17日(月) | 9月28日(月) | 10月19日(月) | 11月24日(火) |
| 12月21日(月) | 1月18日(月) | 2月15日(月) | 3月15日(月) |

じかん 午前10時～正午

ところ 役場1階研修室

相談員 小西 都 委員(武木)

備考 相談は予約制ですので、事前にご連絡ください。

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

令和8年度国民年金保険料についてのお知らせ

令和8年度の国民年金保険料額は「17,920円」です

国民年金法第87条において17,000円と規定されていますが、実際の保険料額は、平成16年からの物価と賃金の変動に基づく令和8年度の保険料改定率「1.054」を乗じることにより、17,920円となりました。

◆令和8年4月の2年前納について

| 種類 | 1か月分 | | 6か月分 | | 1年分 | | 2年分 | |
|---------------|-----------------|-----|----------|--------|----------|--------|----------|---------|
| | 保険料額 | 割引額 | 保険料額 | 割引額 | 保険料額 | 割引額 | 保険料額 | 割引額 |
| 毎月納付 | 17,920円 | — | 107,520円 | — | 215,040円 | — | 434,520円 | — |
| 納付書 (現金前納) | — | — | 106,650円 | 870円 | 211,220円 | 3,820円 | 418,510円 | 16,010円 |
| 口座振替 | 17,920円 | — | 106,300円 | 1,220円 | 210,530円 | 4,510円 | 417,150円 | 17,370円 |
| | 17,860円 (早割) | 60円 | | | | | | |
| クレジット | 17,920円 | — | 106,650円 | 870円 | 211,220円 | 3,820円 | 418,510円 | 16,010円 |

※国民年金保険料を前納する場合の期間及び納付すべき額について、厚生労働省告示(令和8年厚生労働省告示第35号)により定められました。

※2年分の保険料額・割引額について、令和9年度の国民年金保険料を月額18,290円として計算しています。

◆国民年金保険料納付額比較(令和8年4月時点)について

口座振替・クレジットカード納付による令和8年4月末振替(立替)の2年前納の新規申込は、令和8年2月末日で受付を終了しましたが、現金(納付書)での納付ができます。

納付書の発行については、大和高田年金事務所(Tel 0745-22-3531)にお問い合わせください。令和8年4月から令和10年3月分までの前納納付書の使用期限は、令和8年4月30日(木)です。なお、保険料額が30万円を越える納付書は、コンビニエンスストア及びスマートフォンからの電子決済では納付できません。

※年度途中で新たに国民年金第1号被保険者になった方も、納付書・口座振替・クレジットカード納付による翌年度3月分までの納付ができます。

【問い合わせ先】 住民課 TEL 52-0111

人事異動

【総務税務課】

総括課長 森脇 深<勤務延長>
主任 永尾 敏道<教育委員会事務局主任>
主任 深堀 円
<水源地課・かわかみ源流ツーリズム主任>
主事補 田中 宏基<新規採用>

【住民課】

副課長 浦西 優子<林業建設課主任>

◆川上診療所

医師 呉 教東
副所長 泉 寿一<川上診療所事務長>

【健康福祉課】

主任 加藤 満<健康福祉課主事>

【林業建設課】

主事補 中村 廉<新規採用>

【水源地課】

課長 新井 寿彦<教育委員会事務局次長>
主任 森本 倫巨<総務税務課主任>

【くらし定住課】

課長 南 隆文<くらし定住課副課長>
副課長 岸本 光代<総務税務課副課長>
主事 小松 未来<県より出向>

【教育委員会事務局】

次長 辰巳 龍三<くらし定住課長>
主事補 林 優里<新規採用>

◎出向

かわかみ源流ツーリズム事務局長
松本 勝典<住民課副課長>
奈良県総務部デジタル戦略課
嶋田 宏也<総務税務課主事>

◎退職

朴 英哲<川上診療所医師>
福西 信和<林業建設課技師>
阪中 啓太<かわかみ源流ツーリズム事務局長>

教職員の人事異動

【かわかみ源流学園前期課程】

◎転入

教諭 稲田 学<十津川第二小学校>
教諭 福本 清貴<新規採用>
講師 大岡 茉央<新規採用>
養護講師 宮田 優奈<下北山小中学校>
主査 辻井 京介<浮孔小学校>

◎転出

教諭 高橋 知寿<奈良県教育委員会>
教諭 坂口 栞<牧野小学校>
講師 岡田 拓人<鼓阪北小学校>
養護教諭 鷺見 真季<磐城小学校>
主査 宮本 友明<田原本中学校>

【かわかみ源流学園後期課程】

◎転入

教諭 福井 啓樹<月ヶ瀬中学校>
講師 花枝 美和<片桐中学校>
講師 亀谷 音羽<河合第二中学校>
講師 高橋 梓<菟田野中学校>
養護教諭 内田真奈佳<新規採用>

◎転出

教諭 大冨 友貴<八木中学校>
講師 阿世知直樹<天理南中学校>
養護教諭 渡辺 萌<榛原東小学校>

消費生活相談窓口についてのお知らせ

消費生活に関するさまざまなトラブルの相談を受けていますので、お気軽にご相談ください。

とき 4月～6月の毎週木曜日

じかん 午後1時～4時

ところ 役場第3会議室

【問い合わせ先】 住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

俳句

川上俳句会

森井美知代選

特選

古草やボール蹴る子が転びもし

前田 景子(大滝)

評

古草は、去年生えてまだ枯れずに残っている草のことで、そんな草むらで、少年たちがボール遊びをしている。草が枯れきっていないので、転んでも怪我することなく、楽しんでる田舎の風景が読み取れて楽しい。

特選

つちふるや大滝ダムも乾きゐて

松本 全代(大滝)

評

春先のダム近くの風景。今年は雨も少なく、ダム湖水も十分溜まっていけないことがニュースになるほどである。そんな中、春の黄砂が降り始めている現実。

特選

その中に細き手指の古籬

酒井嘉寿子(御所市)

評

雛節句で、あちこちの玄関先に雛飾りをしている家が多い。雛人形のほっそりした指が作者の目に留まった楽しい風景である。

準特選

白き雲ゆるりと動く春の空

弓場 盛正(中奥)

入選

百年の家あるじなし山笑ふ

上田 一郎(伯母谷)

入選

打敷は母の手作り春彼岸

辻井 清子(大滝)

入選

祈年祭青きみ空に鶯の声

望月 彰美(迫)

入選

雪解水一枚岩を滑り落つ

辻 佐和子(吉野町)

入選

引越の荷台の筆筒春の雪

宮川美枝子(吉野町)

入選

競ひ合ふごと背伸びして木々芽吹く

中田 成子(松原市)

入選

花齋夫の墓前に供へおく

北川さちこ(吉野町)

入選

梅が香に心はなやぎ来たりけり

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

かわかみらいふ通信



かわかみらいふ

TEL 54-0521

◆かわかみSS 9周年記念キャンペーン開催！

おかげさまでかわかみSSも9周年を迎えることができました。
村民の皆さまに気持ちを込めてキャンペーンを開催いたします！

**★4月20日(月)～25日(土)の6日間において、
店頭会員価格よりさらに値引きいたします！**

この機会にぜひご利用ください。
新規会員も募集中です。お気軽にお問い合わせください！

【配達依頼・問い合わせ先】 かわかみSS TEL 52-0715

◆補聴器の無料相談会を開催します！

料金や取り扱いのことなど、気になることは何でもご相談ください。
サンプル補聴器の試聴、今お使いの補聴器のメンテナンスなど！
お気軽にご相談ください。



とき 4月29日(水) **じかん** 午前10時～午後2時
ところ 北和田ふれあいセンター

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

お誕生日おめでとうございます。
これから元気いっぱい、
素直で、勉強もよくできる子に
成長しますように。



グエン アン トゥアン
NGUYEN ANH TUANくん(東川)
(令和7年4月25日)

1歳



やわらかいそよ風が吹く頃
そよちゃんが生まれたんだよ
お誕生日おめでとう！

たけなか
竹中 そよちゃん(東川)
(令和7年4月17日)

1歳

お誕生日おめでとう。
紬に会えて、
みんな本当に幸せです♡
生まれてきてくれてありがとう！



むらた つむぎ
村田 紬ちゃん(北和田)
(令和7年4月6日)

1歳

HAPPY BIRTHDAY

ヨモギ
朗らかな日差しを葉に受け、植
物たちの深呼吸が始まると空気に潤
いが満ちてくる。春の風物詩である
臙月(ようげつ)は森の目覚めの合図だ。この時
期の新芽を草餅の材料にするヨモギ
は、身近にある薬草として世界中で
利用されている。特に血の巡りに起
因する女性の病に薬効があることが
ら、学名はギリシャ神話の月や森、
女性の健康を司る女神アルテミスを
語源としている。ヨモギ風呂にする
と皮膚湿疹や肩こりに、煮汁は虫刺
されや切り傷に効果があり、葉を燻
すと虫よけ効果を発揮するほか、葉
の裏に生えている綿毛を集めたもの
が針や灸に使用する「もぐさ」にな
る。まさに女神のように万能なヨモ
ギだが、お灸を据えられたときは女
神の天罰が当たったと捉えるべきだ
ろうか。



かわかみの生き物

おくやみ
大西 春實様
(迫)

3月11日
86歳

村の人口

| | | | |
|---------|--------|--------|----|
| 3月31日現在 | | | |
| 人口総数 | 1,153人 | (-1人) | |
| 男 | 546人 | (-3人) | |
| 女 | 607人 | (+2人) | |
| 世帯数 | 698世帯 | (-1世帯) | |
| 3月中の異動 | | | |
| 転入 | 7人 | 転出 | 2人 |
| 出生 | 0人 | 死亡 | 6人 |



発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-15210111
ホームページURL https://www.vill.kawakami.nara.jp
メールアドレス summu@vill.nara-kawakami.jp